

いわた羅針盤

ら しん ばん

2022年
7月号
7/1発行

No.86

令和4年5月臨時会



令和4年度の議会が 新体制でスタートしました

CONTENTS

- P 2 正副議長、監査委員紹介
- P 3 各委員会紹介
- P 4 会派名簿
- P 5 各種委員名簿
- P 6 議案審議
- P 7 インフォメーション
- P 8 審議結果 他

寺田幹根議長、任期2年目がスタート

副議長に芥川栄人議員を選出



議長 寺田 幹根
市議4期 65歳
会派 志政会 住所 福田



副議長 芥川 栄人
市議3期 57歳
会派 新磐田 住所 池田

議長のあいさつ

多面的課題に圍繞される中 市の持続可能性を護るために

議長 寺田 幹根

平素より本市議会に対し格別のご理解とご協力を賜りまして、衷心より御礼申し上げます。令和4年度の濫觴にあたり一言ご挨拶申し上げます。

経済活動はもとより、子育て・教育、地域活動、日常生活など多方面に影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の発生から2年半。本年2月には、ロシアによる他国侵攻という暴挙が生じ、ウクライナの人々を恐怖と絶望の淵に追いやり、戦線拡大の懸念と食糧やエネルギー等の供給不安が全世界に拡がっています。本市議会はこの事案に迅速に対応し、3月4日に「ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻を断固非難する決議」を全会一致で採択したところです。

既存の少子高齢化による人口減少や、そこから派生する経済・社会環境への影響、多発・激甚化する自然災害、見守りや子育て、多文化共生などを支えるべき地域紐帯の希薄化等に加え、新たに出来た課題への対応が求められています。その一端として「公共施設等マネジメント検討特別委員会」を設置し、持続可能な磐田市に向けた検討を始めるなど、議会として最大の責任を果たして参る所存であります。

市民の皆様には、従前と変わらぬご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

監査委員



鈴木 喜文 議員

監査委員とは

監査委員は、地方自治法に基づき、市長が行政運営に関し優れた識見を有する者及び議員のうちから、議会の同意を得て選任します。

磐田市では、識見を有する者2名、議員1名の計3名が選任されています。



監査の様子

議会運営委員会・常任委員会・特別委員会を紹介します

議会運営委員会



所管 議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長の諮問に関する事項

(後列) 秋山勝則 江塚 学 小池和広 小栗宏之

(前列) 虫生時彦 ○高梨俊弘 ○芦川和美 松野正比呂 戸塚邦彦

総務委員会



所管 総務部、企画部、自治市民部、消防本部、危機管理課、会計課、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

(後列) 柏木 健 八木義弘 虫生時彦 本間昭男

(前列) 根津康広 ○戸塚邦彦 ○小池和広 岡 實 芥川栄人

民生教育委員会



所管 健康福祉部、こども部、教育委員会及び市立総合病院の所管に属する事項

(後列) 加藤公人 小柳貴臣 加藤文重 鈴木弥栄子

(前列) 鈴木喜文 ○小栗宏之 ○秋山勝則 高梨俊弘

建設産業委員会



所管 経済産業部、建設部、環境水道部及び農業委員会の所管に属する事項

(後列) 平田直巳 江塚 学 鈴木正人 山下千賀子

(前列) 芦川和美 ○鳥居節夫 ○永田隆幸 松野正比呂

撮影時のみマスクを外しています。

◎委員長 ○副委員長

各種委員名簿

組合議会委員

○中遠広域事務組合議会議員

江塚 学 小池 和広 戸塚 邦彦
鳥居 節夫 加藤 文重 寺田 幹根
根津 康広

○太田川原野谷川治水水防組合議会議員

小柳 貴臣 芦川 和美 虫生 時彦

○中東遠看護専門学校組合議会議員

小栗 宏之 寺田 幹根 高梨 俊弘

各種委員・役員（議員選出）

○磐田市公務災害補償等認定委員会委員

柏木 健

○磐田市交通安全対策委員会委員

小柳 貴臣

○磐田市青少年問題協議会委員

加藤 公人 鈴木 弥栄子

○磐田市地域公共交通会議委員

寺田 幹根

○ジュピロ磐田ホームタウン推進協議会顧問

寺田 幹根

○磐田市文化振興委員会委員

小柳 貴臣

○磐田市民生委員推薦会委員

八木 義弘 加藤 文重

○磐田市農業振興地域整備促進協議会委員

本間 昭男 永田 隆幸

○磐田市林業振興協議会委員

山下千賀子 鈴木 正人

○磐田市豊岡地区一雲済川改修促進協議会委員

山下千賀子 秋山 勝則 鈴木 正人

○遠州灘沿岸保全対策促進期成同盟会委員

加藤 公人 寺田 幹根

○県道袋井大須賀線外二線整備促進期成同盟会委員

寺田 幹根

○天竜川治水促進期成同盟会副会長

岡 實

○天竜川治水促進期成同盟会監事

鈴木 喜文

○天竜川治水促進期成同盟会理事

柏木 健 平田 直巳 江塚 学

○二級河川太田川水系蟹田川整備促進協議会顧問

江塚 学

○磐田市地区計画審議会委員

本間 昭男

○磐田市特別業務地区建築審議会委員

松野正比呂

○磐田市都市計画審議会委員

平田 直巳 戸塚 邦彦 鳥居 節夫
虫生 時彦 高梨 俊弘

○磐田市廃棄物減量化等推進審議会委員

根津 康広

○磐田市立学校給食運営委員会委員

芦川 和美

○磐田市立小・中学校通学区審議会委員

戸塚 邦彦 鳥居 節夫

○磐田市立図書館協議会委員

鈴木 弥栄子

○磐田市旧見付学校協議会委員

八木 義弘

○磐田市遠江国分寺跡整備委員会委員

秋山 勝則 小栗 宏之

○磐田市消防賞じゅつ金審査委員会委員

小池 和広

○中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会委員

寺田 幹根

○中遠広域事務組合公務災害補償等認定委員会委員

松野正比呂

○社会福祉法人磐田市社会福祉協議会評議員

虫生 時彦



©磐田市



◎虫生時彦
◎岡 實
委員は議長を除く全議員

所管
一般会計、特別会計及び企業会計の予算及び決算に関する事項

予算決算委員会



(後列)
本間昭男
虫生時彦
八木義弘
(前列)
芥川栄人
江塚 学
小柳貴臣
根津康広

所管
議会の広報及び広聴に関する事項

広報広聴委員会



(後列)
加藤公人
戸塚邦彦
鳥居節夫
秋山勝則
(前列)
鈴木喜文
小池和広
松野正比呂
根津康広
虫生時彦

目的
公共施設等のマネジメントに関する調査研究を行い、政策提言すること

磐田市公共施設等マネジメント検討特別委員会

会派名簿		志政会		せいわ会		新磐田		市民と創る磐田		日本共産党磐田市議団		公明党磐田		磐田の底力	
◎小池和広	八木義弘	◎鈴木正人	加藤公人	◎鈴木喜文	鈴木喜文	◎加藤文重	芥川栄人	◎虫生時彦	鈴木弥栄子	◎根津康広	高梨俊弘	◎鈴木喜文	江塚 学	◎柏木 健	
◎鳥居節夫	小柳貴臣	◎平田直巳	小栗宏之			◎松野正比呂		◎山下千賀子							
◎芦川和美	寺田幹根		◎戸塚邦彦												
	◎岡 實		◎本間昭男												
	◎秋山勝則		◎戸塚邦彦												
	◎永田隆幸														

(令和4年5月23日現在) ◎代表者

3年度政務活動費の収入・支出状況についてお知らせします

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に役立てるために必要な経費の一部として、議会の会派からの申請により交付されるもので、地方自治法に基づき条例で定めています。議員の政策立案能力向上や、議会の監視機能の強化を図るための活動などに活用されています。

本市の政務活動費は1人当たり年額30万円で、上半期と下半期の2回にわけて会派に交付されます。3年度の会派別収入・支出状況は下表のとおりで、残余金は市へ返納しました。

(単位：円)

会派名	志政会	せいわ会	新磐田	市民と創る磐田	日本共産党磐田市議団	公明党磐田	磐田の底力	合計		
交付対象人数	9人	6人	3人	3人	2人	2人	1人	26人		
収入	交付金	上期	1,350,000	900,000	450,000	450,000	300,000	300,000	150,000	3,900,000
		下期	1,350,000	900,000	450,000	450,000	300,000	300,000	※ 0	3,750,000
	雑収入	10	8	2	4	1	2	0	0	27
	計	2,700,010	1,800,008	900,002	900,004	600,001	600,002	150,000	7,650,027	
支出	研究研修費	0	14,000	0	50,000	0	0	0	0	64,000
	調査旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図書・資料費	75,030	1,300	0	0	20,000	0	0	0	96,330
	広報費	936,458	476,600	308,460	342,379	327,206	0	0	0	2,391,103
	広聴費	4,101	0	0	0	0	0	0	0	4,101
	事務費	386,417	275,623	65,403	50,822	68,178	74,646	41,955	0	963,044
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1,402,006	767,523	373,863	443,201	415,384	74,646	41,955	0	3,518,578	
残余金	1,298,004	1,032,485	526,139	456,803	184,617	525,356	108,045	0	4,131,449	

※磐田の底力は、下半期分の交付請求を行いませんでした。

3年度行政視察受入状況

3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン形式により行政視察の受入れを行いました。

	受入日	自治体名	視察内容
1	令和4年2月1日	愛知県岩倉市	食品ロス削減の取組について



令和4年
5月
臨時会

議案審議

会期 5月16日～5月23日(8日間)

5月臨時会の模様は、インターネットで録画配信しています。

磐田市議会 配信 検索



一般会計補正予算(第1号)などを審議

5月臨時会では、市長提出の4年度一般会計補正予算など一般議案2件、人事議案2件を審議しました。なお、すべての議案の審議結果は最終ページに掲載しています。

議案
第36号

4年度一般会計補正予算(第1号)

全会一致で
可決

この補正予算は、歳入歳出予算の追加であり、歳入歳出予算それぞれに5億9258万2千円を追加し、総額を654億2258万2千円とするものです。

補正予算の主な内容

- 住民税非課税世帯等への臨時特別交付金の支給に要する経費の増額
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給に要する経費の増額

本会議での主な質疑

問 住民税非課税世帯等への臨時特別交付金において、当初予算では家計急変世帯を4500世帯と見込んでいるが、その後の変化は。

答 3月までの支給実績は59世帯である。6月に3年度における所得額が確定することにより、家計急変と思われる世帯を把握することで、改めて制度の案内ができる可能性もあるため、見込みは当初の4500世帯のままとしている。

問 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期限が、4年3月末から6月末に延長されたことで、対象者の見込みが27世帯延べ81件から90世帯延べ227件と増加したが、要因は。

答 支給期間は最長3カ月のため、当初予算では1月から3月までの申請分を4月から6月に支給する予定であった。今回、申請期限が3カ月延長されたことにより、4月から6月までの申請分を9月まで支給することになったため、対象世帯が増加となったものである。



本会議

議員全員で構成され、市議会の意思を決定するほか、市政全般について質問を行う会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的にはすべて本会議において決められます。本市議会では、2月・6月・9月・11月に開会する定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。

議会運営委員会

円滑な議会の運営を図るため、議会運営全般について協議・調整を図る会議です。

常任委員会

条例で任意に設置することができ、市の事務に関する調査を行い、議案等を審査します。本市議会では総務委員会、民生教育委員会、建設産業委員会、予算決算委員会、広報広聴委員会の5つの常任委員会があります。

特別委員会

複数の常任委員会にまたがる事項や特に重要な事項等を審査するために、議会の議決に基づき設けられます。



審議結果

■全会一致により可決・承認・同意された議案

- (1) 専決処分（市税条例の一部改正）
- (2) 4年度一般会計補正予算（第1号）
- (3) 教育委員会の委員任命の同意
- (4) 監査委員選任の同意

■本会議で行われた選挙

- (1) 市議会副議長の選挙
- (2) 中遠広域事務組合議会議員の補欠選挙
- (3) 太田川原野谷川治水水防組合議会議員の補欠選挙

■その他本会議で議題となった案件

- (1) 市議会副議長の辞職
- (2) 市議会常任委員会委員の所属変更
- (3) 市議会広報広聴委員会委員の選任
- (4) 市議会運営委員会委員の選任
- (5) 市議会議員の派遣

スマートフォン等からも 議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。



声の議会だよりをご利用ください

視覚障害のある方のため、声による議会だよりを制作しています。CD版をご希望の方は議会事務局までご連絡ください。また、市議会ホームページでも公開していますので、ご利用ください



表紙の写真

静岡県立磐田農業高等学校 3年生

写真部 ふじかわ あんな
藤川 杏菜 さん

磐田農業高等学校は創立126年を迎える伝統のある学校です。農業の担い手が少なくなるなか、野菜などを自分たちの手で育てながら、農業の楽しさや厳しさを実感しています。授業だけでなく、放課後なども管理をしています。

写真は、私たちが育てている野菜の管理を先生がしている光景です。先生方と一緒に作物を育てていると実感できる瞬間でした。

議会にご意見をお寄せください

市民の皆様の声をお聞きするため、「ご意見ポスト」を本庁舎1階と5階に設置しています。市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。



左のコードを読み込み、ご意見を入力できます。



未だ終息しない新型コロナウイルス感染症や、今年に入ってから不安定な世界情勢など、市民生活に大きな影響を及ぼしています。市民の皆さんの生活が穏やかで安定して過ごせるよう、市議会ではさまざまな課題に取り組んでいます。いわた羅針盤では、審議結果や市議会の様子を分かりやすくお伝えしてまいりますので、市議会に対してご意見をお寄せください。（小柳貴臣）

次回は9月1日発行予定です。

【広報広聴委員会】

■委員長：小柳貴臣 ■副委員長：江塚 学
■委員：本間昭男、八木義弘、芥川栄人、虫生時彦、根津康広